

Injury Alert (傷害速報)類似事例

No.23 イヤホンのパーツによる食道異物の類似事例 4 (キーホルダーの留め金)

事例	年齢：1歳1か月 性別：女 体重：8.8kg 身長：71.9cm	
傷害の種類	誤飲	
原因対象物	キーホルダーの留め金 (5mm×15mm) (写真4)	
臨床診断名	食道異物	
発生状況	発生場所	自宅
	周囲の人・状況	不明
	発生年月日・時刻	2014年9月18日ごろ
	発生時の詳しい様子 と経緯	9月15日、夜間より咳嗽、微熱があり、9月16日の朝、前医を受診した。吸入、吸引、内服薬の処方を受けた。9月17日の夜間は咳嗽で眠れなかった。 9月18日、午前9時に前医を再受診し、RSウイルス抗原迅速検査が陽性であった。発熱、咳嗽が持続していたため、胸部X線写真を撮ったところ、右肺の陰影および、正中に円柱状の陰影を認めた。午前11時すぎに、再度胸部X線写真を撮った。正中の陰影はそのまま留まっており、食道異物が疑われたため紹介となった。
治療経過と予後	入院時の胸部X線写真(写真1, 2)では、正中に約1cmの棒状の陰影(写真1, 2の矢印)があり、食道異物と診断した。麻酔の上、内視鏡的に鉗子で把持して摘出した。キーホルダーの留め金(5mm×15mm)が食道粘膜にはまりこみ、食い込んでいた(写真3)。食道粘膜は、一部にびらんを認めたが、穿孔はなかった。術後に抗菌薬の静注を行った。後遺症はなく、9月22日に退院した。 兄弟が多く、自宅には色々なものが落ちており、何がなくなったか家族は把握できていなかった。	

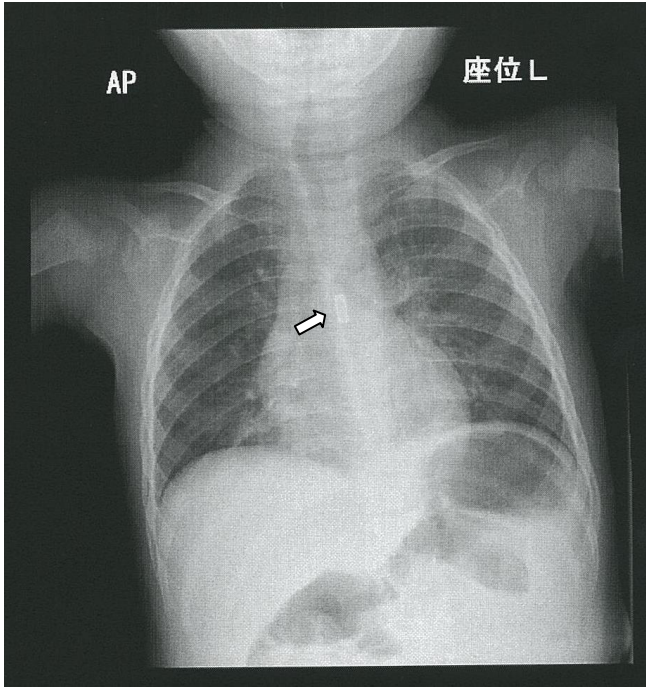


写真 1

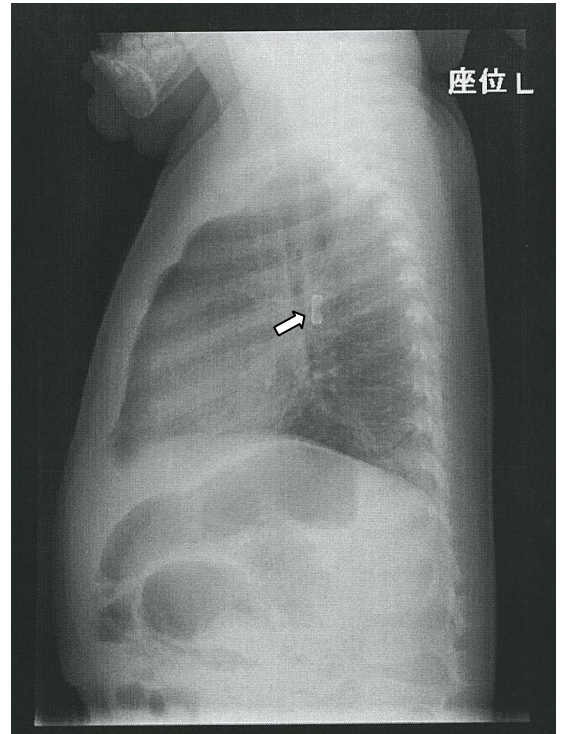


写真 2

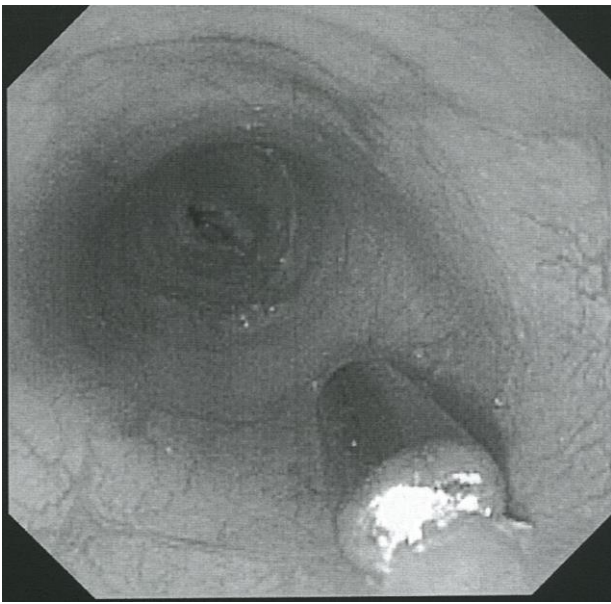


写真 3

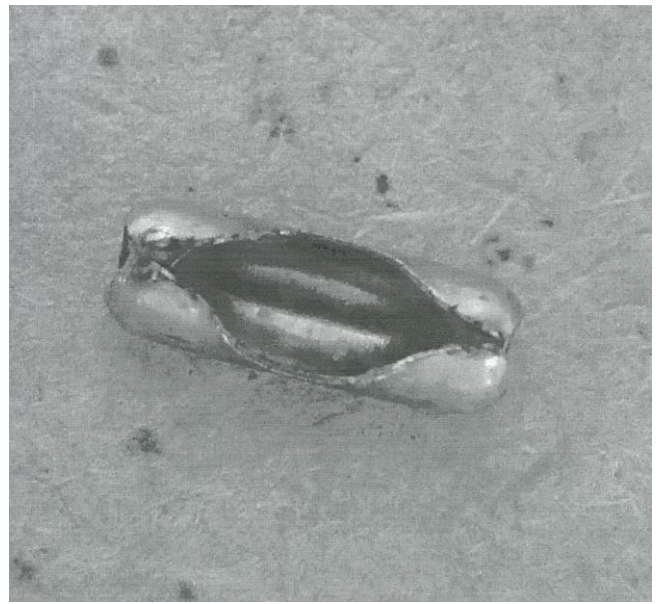


写真 4